

| 株式会社豊田中央研究所 <https://recruit.tytlabs.co.jp/>

| 事業紹介

豊田中央研究所は、「当面の開発にとらわれず、将来の事業に繋がるような遠大な研究をする研究所を創る」ことを目指し設立されました。「研究と創造によって産業とその基礎の発展に尽くし、人類の永続的な繁栄に貢献する。」を基本理念とし、トヨタグループ各社の出資により、科学技術と産業の発展に寄与しています。

当社では、サステイナブルな社会の実現を目指し、省資源、省エネルギー、環境保全、安全性の向上など幅広い分野での基礎・応用研究を行っています。テクノロジーの最先端と向き合う困難を乗り越えて、社会へ、世界へ、未来への新たな解を提供する。豊かなモビリティ社会の構築に向け、今日も新しい挑戦がはじまっています。

| 講演者

石垣 将紀 氏（二次電池研究領域 研究リーダー）



| 石垣氏 略歴

07年入社（東工大修士卒、20年に論文博士取得）。

入社後数年はハイブリッド車の性能向上に関わる基幹電気部品の新機構や制御に関する研究に従事。その後、北米研究所に3年間出向し、電池制御に関する先端研究を実施。

帰国後は電源系研究と電池系研究の境界上にあるテーマを立ち上げ、研究リーダーとしてプロジェクトを推進。

2020年からはグループ会社の豊田通商に兼務出向し、研究成果のタイムリーな事業創生に挑戦中。

| 講演者

朽木 克博 氏（フロンティア研究領域 朽木研究グループ 研究リーダー）



| 朽木氏 略歴

1982年7月 大阪出身

2009年4月 日本学術振興会特別研究員（DC1）

2011年3月 大阪大学大学院工学研究科 博士課程修了

2011年4月 株式会社豊田中央研究所 入社

ワイドバンドギャップ半導体パワーデバイスの開発に従事

（2015-2017年 トヨタ自動車株式会社 出向）

2022年4月 ワイドバンドギャップ半導体量子センサの研究チーム立上げ